

備前市施策評価シート

(平成21年度事業)

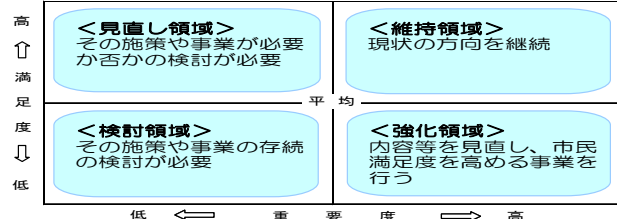
施策名 (小項目)	道路	コード	01-01-11	作成者	このシート作成に要した時間	2.0 時間	
		役職	都市整備課長	氏名	高橋昌弘	電話	64-1833
		電話番号	64-1833				

備前市総合計画の内容から記載する

政策の体系	基本目標(大項目)	安全で快適に暮らせるまちづくり
	基本施策(中項目)	生活しやすいまちづくり
① 対象と目的 (誰のために、何のために)	市民はもとより、観光等で備前市を訪れる道路利用者全ての人達が安全安心して円滑に通行できるよう整備、維持管理をしていく。	
② 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	本市の道路網は、山陽自動車道をはじめ市内を東西に横断している国道2号を軸とし、その他の国道や県道により骨格が形成されているが、現在の車社会では、多くの道路で渋滞、事故等が発生し、何らかの形で弊害がもたらされている。特に、国道2号は、朝夕の通勤時間帯の渋滞が著しくこれに流入する各道路にも影響を及ぼし、日常生活に支障をきたしていることから国道2号の整備が急務であり、その他幹線道路の改良も必要である。また、市道においては、生活道路として日常的に市民が最も多く利用していることから、道路拡幅等地域の実情に合った整備に努めていく必要がある。また、架橋事業の早期事業完了が望まれている。	
③ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 国道2号については、渋滞緩和と活性化を図るため整備促進を国に強く要望する。 国道250号については、交通安全施設及び道路拡幅改良やバイパスの検討について関係機関に要望する。 日生地域の渋滞緩和など安全安心のまちづくりの観点から県道寒河本庄岡山線の早期完成を県に要望する。 生活道路は、国の補助制度を有効に活用するとともに地域住民の協力を得ながら整備促進に努める。 交通弱者の安全を確保するため主要道への歩道整備を促進する。 市道の維持管理に努めるため、ボランティア推進事業を推進し、協働による市民参加で環境美化に努める。 日生頭島線第2期区間の早期完成を目指す。 	

④ 市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H19	H20	H21	H22
重要度(%)	7.2	5.6	4.6	4.8
満足度(%)	-18.1	-8.3	-12.1	-9.7



調査結果に対するコメント、市民の反応等
 [調査対象でない施策は、市民の反応等]
 道路に対する市民からの要望は非常に多い。重要度、満足度が低いのは、生活道路については概ね整備ができているためと思われる。

⑤ 施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績		評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H19	H20	H21		H22	H23
成果指標 道路舗装率	目標	%	81.0	81.0	84.0	H22	84.0
	実績	%	80.5	83.3	83.3	H23	85.0
	達成率	%	99.4	102.8	99.2	H28	90.0
	ベンチマーク						(舗装済延長 392,794m / 市道総延長 471,318)
参考指標① ボランティア参加団体年間活動回数	目標	回	130	160	180	H22	180
	実績	回	151	185	195	H23	180
	達成率	%	116.2	115.6	108.3	H28	200
	ベンチマーク						
参考指標② 架橋事業進捗率(事業費ベース)	目標	%	7.1	9.4	10.8	H22	26.8
	実績	%	3.4	7.7	9.8	H23	47.0
	達成率	%	47.9	81.9	90.7	H28	100.0
	ベンチマーク						
参考指標③	目標	%				H22	
	実績	%				H23	
	達成率	%				H28	
	ベンチマーク						

⑥ 施策構成事務事業の評価

施策を構成する事務事業	事務事業評価結果 A~E (高~低)	細事業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)									施策への貢献度 ☆☆☆☆~☆	経費の性質 義務的 経常的 その他
				平成19年度			平成20年度			平成21年度				
				直接事業費	人件費	人工数	直接事業費	人件費	人工数	直接事業費	人件費	人工数		
1 国道等整備促進事業	C	国道2号(岡山県東部)整備促進期成会負担金	単市	200			200	92		200	0		☆☆☆☆	その他
		国道2号(岡山県東部)整備促進期成会事務	単市	0				395		0	595		☆☆☆☆	人件費のみ
		国道2号(岡山県東部)整備促進要望事務	単市	0				224		0	93		☆☆☆☆	人件費のみ
		国道374号整備促進期成会費	単市	50			50	0		50	93		☆☆☆☆	その他
		国道374号整備促進要望事務	単市	0				46		0	204		☆☆☆☆	人件費のみ
		国道250号整備要望事務	単市	0	1,358	0.15		0		0	0	0.10	☆☆☆☆	人件費のみ
		道路整備促進同盟会・全国協議会要望事務	単市	0				91		0	0		☆☆	人件費のみ
		(社)日本道路協会負担金	単市	30			30	0		30	0		☆☆	その他
		中国国道協会会費	単市	80			60	0		60	0		☆☆	その他
		中国横断自動車道建設促進岡山県期成会会費	単市	2			2	0		2	0		☆☆	その他
2 県道改良事業	C	道路改良県工事負担金	法定	18,021	1,091	0.11	20,130	197	0.03	24,898	338	0.04	☆☆☆☆	その他
		県道改良要望事務	法定	0			0	513	0.06	0	2,017	0.25	☆☆☆☆	人件費のみ
3 県道整備促進事業	C	県市町村道整備促進期成同盟会負担金	単市	15			15	29		15	0		☆☆☆☆	その他
		中部高原地域整備促進期成会負担金	単市	50			50	105		50	0		☆☆☆☆	その他
		研修会等参加負担金	単市	10	859	0.11	10	22	0.01	10	372	0.04	☆☆☆☆	その他
		県土木協会会費	単市	50			50	0		50	0		☆☆☆☆	その他
		中国地区用地対策連絡会会費	単市	30			30	0		0	0		☆☆☆☆	その他
4 県道維持管理事業	D	岡山アダプト推進事業事務	補助	0			0	624	0.04	0	571	0.08	☆☆☆☆	人件費のみ
		岡山ロードサポート事業事務	補助	0	473	0.05	0			0	186		☆☆☆☆	人件費のみ
この施策に費やした資源(単位:千円,人)				平成19年度	平成20年度	平成21年度								
				435,107	65,978	9.46	501,752	67,453	9.59	449,235	81,704	10.66		

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
国・県	それぞれの管理区間との連携	連携を密にすることにより、線的だけではなく面的な整備を進めていく
地元区会	道路管理のためのボランティアの推進	公共物に対する愛着心を養い、維持管理費の軽減を図る

⑧ 施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い				
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)				
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	4	市民との協働による道路の維持管理活動が増えつつあり、通常の維持管理はボランティアで達成できている。道路整備状況について、舗装率は妥当と考える。				
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か?	3	概ね妥当である。負担金等については他市の状況も見ながら廃止、縮小も検討したい。				
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3	ボランティア参加団体の活動回数は、達成している。また、架橋事業は昨年を上回り目標達成は可能である。				
本年度(H22年度)取組内容 (課題解決状況)		平成21年度末、国の2次補正予算により道路整備事業を実施することになっているが、全額を平成22年度に繰越していることからこの完成を最優先させることにしている。架橋事業は橋梁部を発注し計画どおり進行している。用地補償関係についても交渉中であり年度内の契約締結を目指す。				
翌年度(H23年度)取組目標		道路改良、架橋事業については年度予算を確実に執行する。				
二次評価者コメント		役職 産業部長 氏名 竹林 幸一 日生頭島線完成とあわせて関連道路の計画的整備を進め、事業効果を高めてください。生活道路については、安全・安心、市民との協働の観点から適正な維持管理に努める。また、幹線道路については、整備促進のため引き続き近隣市町と協力しながら国・県への要望活動を行っていくことが大事である。				
		基本施策への貢献度			4 やや高い	

⑥ 施策構成事務事業の評価

所 属 長 評 価

施策を構成する 事務事業	事務事業 評価結果 A～E (高～低)	細事業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)									施策への 貢献度 ☆☆☆☆ ～ ☆☆☆☆ ☆	経費の 性質 義務的 経常的 その他
				平成19年度			平成20年度			平成21年度				
				直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数		
5	道路等新設改良事業	道路新設改良事業	補助	98,479			83,349			148,276	21,748	3.38	☆☆☆☆	経常的
		橋梁新設改良事業	補助	80,931	24,302	3.96	0	26,684	4.21	6,016	1,673	0.23	☆☆☆☆	経常的
		用地購入等事務	補助	0			6,144			0	5,399	0.68	☆☆☆☆	人件費のみ
6	道路等維持管理事業	道路維持管理事業	単市	36,807	10,544	1.41	41,201	9,386	1.18	50,792	4,358	0.63	☆☆☆☆	その他
		橋梁維持管理事業	単市	441			3,141			7,532	1,443	0.22	☆☆☆☆	その他
7	市道等管理事業	市道等管理事業	法定	6,368			4,686			4,870			☆☆	経常的
		道路占用許可事務	法定	0			0			0			☆☆	人件費のみ
		市道水路占用許可事務	法定	0			0			0			☆☆	人件費のみ
		官民境界事務	法定	0	10,204	1.34	0	12,507	1.79	0	16,805	1.90	☆☆	人件費のみ
		道路用途廃止事務	法定	0			0			0			☆☆	人件費のみ
		市道認定・市道編入事務	法定	0			0			0			☆☆	人件費のみ
		特殊車両通行許可事務	法定	0			0			0			☆☆	人件費のみ
		道路台帳補正事務	単市	2,446			5,881			8,470			☆☆☆☆	経常的
8	協働による市道等管理事業	道路河川等ボランティア推進事業補助金	単市	1,314	932	0.12	1,567	572	0.10	1,673	651	0.07	☆☆☆☆	その他
9	道路・橋梁新設事業	測量調査設計業務	補助	88,318			132,720	2,890		37,380	1,059		☆☆☆☆	義務的
		日生頭島線新設工事	補助	36,800	11,082	1.51	167,032	2,641	1.43	150,480	13,002	3.04	☆☆☆☆	義務的
		日生頭島線用地購入事務	補助	0			15,101	844		2,003	2,652		☆☆☆☆	義務的
		日生頭島線関連事務	補助	0			5,879	4,539		6,378	8,445		☆☆☆☆	義務的
10	道路・橋梁新設関連事業	測量調査設計業務	補助	29,435			5,828	1,000		-	-	-	☆☆☆☆	H20終了
		日生頭島線新設工事	補助	8,405	5,133	0.70	8,395	1,694	0.61	-	-	-	☆☆☆☆	H20終了
		日生頭島線用地購入事務	補助	26,825			0	0		-	-	-	☆☆☆☆	H20終了
		日生頭島線関連事務	補助	0			201	2,358		-	-	-	☆☆☆☆	H20終了